

## 救い主到来の預言（続き）

2025年12月7日

ミカ書 5章2節  
イザヤ書 7章14節  
" 9章6～7節  
" 25章9節

序：先週は救い主はアブラハムの子孫のひとり、  
ダビデの子孫のひとりとしてお生まれになる預言

(系図)

マタイ伝	ルカ伝
アブラハム	アブラハム
・	・
ユダ	ユダ
・	・
ダビデ	ダビデ
ソロモン	ナタン
・	・
・	・
ヤコブ	エリ（ヨセフの義父）：マリアの父
ヨセフ（マリアの夫）	ヨセフ（イエスの養父）

救い主はイスラエル人、アブラハムの子孫、ユダ族さらにダビデの家系に誕生  
神が約束されたメシア  
永遠の王国を治める王

### I. 救い主はどこでお生まれになるか？

ミカ書 5章2節

ベツレヘム・エフラテよ、あなたはユダの氏族の中で、あまりにも小さい。  
だが、あなたからわたしのために イスラエルを治める者が出る。その  
出現は昔から、永遠の昔から定まっている。

ユダ県エフラテ郡ベツレヘム村

ダビデ王の出身地 若い頃 羊飼ひ

イスラエルを治めるばかりか、永遠の神の国の統治者・王（メシア）

偶然ではなく、神の約束の成就 ⇒ ルカ 2・1～20

### II. 救い主は処女からお生まれになる

イザヤ書 7章14節

見よ、処女が身ごもっている。そして男の子を産み、その名をインマヌエルと  
呼ぶ。

### 超自然的な誕生

母は人間（処女）：身体をもっている

父は神（聖霊）：神が私たちとともにおられる

無限の神が有限な人間のかたちをもってお生まれになった

人間のからだ：死ぬことができる（罪人の贖い）

神の本質・ご性質：聖い、罪がない、永遠

### Ⅲ. 救い主は人となられた神

イザヤ書 9章6節

ひとりのみどりごが私たちのために生まれる。ひとりの男の子が私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は『不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君』と呼ばれる。

神ご自身が人となって、この世（罪に満ちた人間の世界）に来られる

イエス・キリストは単なる偉大な預言者や宗教指導者ではない

神ご自身

(1)不思議な助言者

(2)力ある神

(3)永遠の父

(4)平和の君

これらの神のご性質は矛盾せず、損ずることなく、イエス・キリストの内に豊に満ち満ちている

### Ⅳ. 結び

(1)神の選び：小さな村ベツレヘムがメシア降誕の場所

貧しく卑しい処女マリアを母としてお生まれになった

マリアの夫、イエスの養父ヨセフも同様

人間の力や栄光ではなく、神の主権と恵みが明らかに示される

マリアの讃歌（マグニフィカート） ルカ 1・46～55

(2)救い主の降誕は永遠の昔からの神のご計画（天地創造以前、人間の墮落を予知）偶然起きた出来事ではない

ヘブル 1・1～3

一度にすべてではなく、多くの部分に分け、多くの方法で語られた

この終わりの時には、御子にあって私たちに語られた……

御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現れである

(3)この救い主は人としてはユダヤ人として来られたが、異邦人であっても彼に信頼する者を皆救ってくださる